

人材確保に活用するコンテンツの作成

2024年6月26日

国土交通省海事局

人材確保に活用するコンテンツの作成について

背景・目的

- 本検討会の人材確保に係る議論の中で、船舶産業が持つ魅力を若者にアピールすることの重要性が再確認された。
- 報告書案の6(3)ア②(魅力の発信)においても「国は、周知用の動画、イラスト等のコンテンツの作成を行う」とされている。
- 業界横断的に利活用できるコンテンツの必要性を踏まえ、海事局は船舶産業の魅力をアピールするためのイラストを作成することとした。
- イラストの狙いは、若者に船舶産業の魅力を伝えられること、採用活動・広報活動において使用できること。

イラストの作成手段

- イラストレーターであるカミガキヒロフミ氏の協力を得て、船舶産業に従事する若手から中堅の方とディスカッションを行い、魅力ある船舶産業の未来を表すイラストを具体化した。
- 2023年10月から12月にかけてディスカッションを3回開催し、21社に参加いただいた。

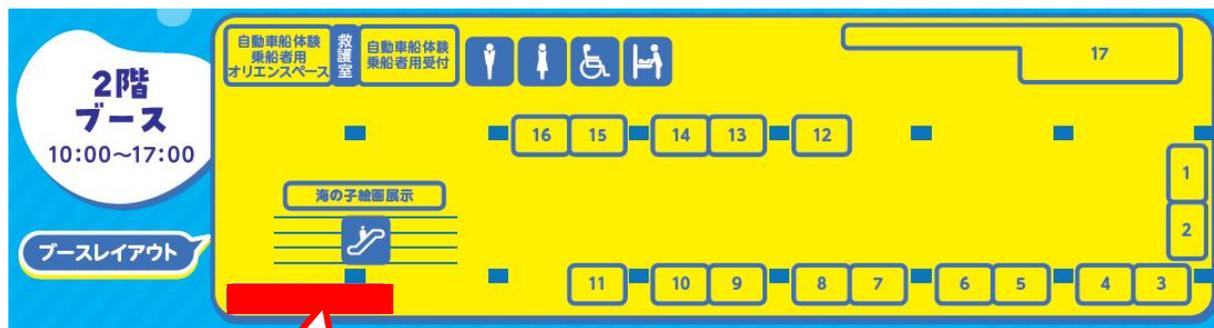
作成したイラストの活用方法

- 海事局から業界関係者に対して、海事産業の発展を目的とした非商用の使用という条件を付して配布する。
- 企業や団体等は、条件を守ればイラストを自由に使用(印刷、展示、配布、ホームページ・SNS等への掲載、加工、部分的な使用、文字の追加等)することを可能とする。
- イラストの活用方法としては、巨大印刷したイラストの展示、文字を追加したパンフレット・クリアファイル等の作成、採用活動における活用、採用ホームページでの使用などが想定される。

人材確保に活用するコンテンツの作成について

今後の予定

- 7月15日の海の日イベント(東京国際クルーズターミナル)にて、イラストを印刷した巨大パネルを展示するとともに、海事局のSNSでも同時発信する予定。
- 7月15日からイラストデータの配布を開始し、企業・団体等においても活用可能とする。



交通のご案内 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

会場 東京国際クルーズターミナル

ゆりかもめ
「東京国際クルーズターミナル」駅から徒歩8分

りんかい線
「東京テレポート」駅から徒歩20分

都営バス
「東京テレポート駅前」から海01系統「門前仲町」行き乗車 約10分
「東京国際クルーズターミナル駅前」下車



広島県呉市出身。2006年 広島でIC4 DESIGN設立。

『The New York Times Magazine』のカバーイラストをきっかけに、日本だけでなく海外での活動も開始する。人気絵本『迷路探偵ピエール』シリーズ(第3巻まで発売中)は30ヶ国以上で出版されている。

現在は広島FMでラジオパーソナリティを務めるなど、さらに活躍の場を拡げている。IC4 DESIGNのメンバーとは、休日一緒に遊ぶことも多く、家族のように仲がいい。目線を高く持ち、好きなことを突き詰めていく姿は、多くの人を魅了している。

(参考)検討会の全体スケジュール

第1回検討会
2023年5月30日

第2回検討会
2023年11月13日

第3回検討会
2024年2月21日

第4回検討会
2024年3月27日

第5回検討会
2024年6月26日

船舶産業を取り巻く現状と将来のニーズの分析

デジタル技術の活用の方向性

人材の確保・育成に向けた取組の方向性①

人材の確保・育成に向けた取組の方向性②

次世代船舶に対応した生産体制

目指すべき船舶産業の姿・目標①

目指すべき船舶産業の姿・目標②

とりまとめ案を議論

- 検討会報告書 骨子
- 変革のロードマップと実施体制

とりまとめ

- 検討会報告書

- 今後の体制について

人材確保に活用するコンテンツの作成